

# 公益社団法人日本心理学会 平成 23 年度 4 月常務理事会議事録

日 時 平成 23 年 4 月 16 日(土) 15 時—17 時 30 分  
場 所 公益社団法人日本心理学会事務局会議室  
出席者 繁榊 算男理事長, 高木 修, 仁平 義明, 箱田 裕司, 横田 正夫各常務理事  
(事務局 鈴木 厚子, 坂田 須美子)  
議 長 繁榊 算男 (理事長)

## I. 議事録の確認

### 1. 理事会報告

平成 22 年度第 3 回理事会 (3 月 26 日開催) の議事録について一部修正の上, 承認した。

### 2. 常務理事会報告

前回の常務理事会 (3 月 26 日開催) の議事録について一部修正の上, 承認した。

## II. 報告事項

### 1. 理事長報告

東日本大震災復興支援特別委員会を立ち上げ“震災からの復興のための実践活動および研究”の募集が始まったとの報告があった。国資格について, 日本心理学諸学会連合の臨時理事会が 5 月 7 日に開かれることが報告された。

### 2. 事務報告

#### (1) 会員異動

事務局より, 3 月 1 日—3 月 31 日の会員異動状況について, 新入会員が 62 名, 退会者が 123 名 (うち逝去者 1 名), その結果, 3 月 31 日現在の会員数 (賛助会員を除く) は, 7, 474 名になったとの報告があった。

また, 1 月常務理事会での会員異動報告資料に一部転記違いがあった (退会者 0 名→6 名, 会員増減 15 名→9 名) こと, 2, 3 月の報告時の集計資料は正しかったとの報告があった。

#### (2) 公益社団法人移行登記

事務局より, 4 月 1 日付で公益社団法人の登記申請をし, 近日中に手続きが終わるとの報告があった。

### 3. 委員会報告

#### (1) 国際賞選考委員会

繁榊理事長より, 4 月 9 日開催の国際賞選考委員会について報告があった。3 名の奨励賞授賞者を決定したとの報告があった。

#### (2) 東日本大震災復興支援特別委員会

繁榊理事長より, 4 月 9 日開催の東日本大震災復興支援特別委員会について報告がありホーム

ページへの掲載内容についても説明があった。

#### 4. 理事長・常務理事選挙

繁柵理事長より、4月16日に行われた理事長・常務理事の選挙結果について、選挙管理委員会(金子 隆芳委員長)から報告があったとの説明があった。

#### 5. 財務報告

高木財務担当常務理事より、3月末の決算報告(平成22年度仮決算報告)があった。

#### 6. 国際心理学会議(ICP2016)

繁柵理事長より、ICP2016の組織委員会の準備状況についての報告があった。

#### 7. 平成22年度の認定心理士資格取得者

横田認定担当常務理事より、平成22年度認定心理士資格申請者数・取得者数の報告があった。

### III. 審議事項

#### 1. 入会審査

新規申請のあった17件について審議し、正会員入会審査規程2(1)に該当する者11名、2(2)に該当するもの3名、2(4)に該当するもの3名について入会を許可した。

#### 2. 平成23年度予算案

高木財務担当常務理事より、平成23年度予算案の提案があり、継続審議とすることとした。

#### 3. 平成23年度公開シンポジウム・研修会・講習会

仁平総務担当常務理事より、平成23年度の公開シンポジウム、学術会議との合同シンポジウム、横田認定担当常務理事より研修会の計画について提案・修正があり、承認された。詳細については継続審議とすることとした。

#### 4. 日本心理学会叢書刊行企画

箱田常務理事より、公開シンポジウムの成果をもととしたシリーズでの刊行につき、名称は日本心理学会叢書(仮称)とすること、また、出版社からの見積もりを取るための内容の提案があり、承認された。

#### 5. 転載・ホームページ掲載依頼

仁平総務担当常務理事より、ホームページ掲載依頼が9件あったとの報告があり、基準に基づき検討し掲載を認めたとの報告があり承認された。

# 公益社団法人日本心理学会 平成 23 年度 5 月常務理事会議事録

日 時 平成 23 年 5 月 14 日(土) 13 時 30 分—17 時  
場 所 公益社団法人日本心理学会事務局会議室  
出席者 繁榊 算男理事長, 高木 修, 丹野 義彦, 箱田 裕司, 横田 正夫各常務理事  
(事務局 鈴木 厚子, 坂田 須美子)  
議 長 繁榊算男 (理事長)

## I. 議事録の確認

前回の常務理事会 (4 月 16 日開催) の議事録について一部修正の上, 承認した。

## II. 報告事項

### 1. 理事長報告

5 月 7 日に開催された日本心理学諸学会連合の国資格に関わる臨時理事会についての報告があった。また, 第 1 回 ICP2016 組織委員会を大会 3 日目に開催することになったことが報告された。

### 2. 事務報告

#### (1) 会員異動

事務局より, 4 月 1 日—4 月 30 日の会員異動状況について, 新入会員が 120 名, 退会者が 16 名, その結果, 4 月 30 日現在の会員数 (賛助会員を除く) は, 7, 578 名になったとの報告があった。

#### (2) 公益社団法人移行登記

事務局より, 4 月 1 日付で公益社団法人の登記申請をし, 4 月 18 日に手続きが終了したとの報告があった。

### 3. 委員会報告

#### (1) 編集委員会

箱田編集担当常務理事 (委員会委員長) より, 5 月 7 日開催の編集委員会について報告があった。

#### (2) 優秀論文賞選考委員会

箱田編集担当常務理事より, 4 月 23 日開催の優秀論文賞選考委員会についての報告があった。

#### (3) 認定委員会

横田認定担当常務理事より, 4 月 23 日開催の認定委員会についての報告があった。

#### (4) ICP 組織委員会準備会

繁榊理事長より, 4 月 23 日に開催の ICP 組織委員会準備会についての報告があった。

### 4. 財務報告

高木財務担当常務理事より, 平成 22 年度決算についての報告があった。

### Ⅲ. 審議事項

#### 1. 入会審査

新規申請のあった 24 件について審議し、正会員入会審査規程 2(1)に該当する者 18 名、2(2)に該当するもの 3 名、2(3)に該当するもの 1 名、2(4)に該当するもの 2 名について入会を許可した。

#### 2. 平成 23 年度予算案

高木財務担当常務理事より、平成 23 年度予算案の提案があり、承認された。

#### 3. 公認会計士との契約

繁榊理事長より、猿渡公認会計士より提示された東陽監査法人との契約内容について説明があり、同法人との契約が承認された。

#### 4. 平成 23 年度第 1 回理事会及び第 1 回総会議題

繁榊理事長より、平成 23 年度第 1 回理事会及び第 1 回総会の議題について提案があり、一部修正の上、承認された。

#### 5. 東日本大震災復興支援

理事長より、“震災からの復興支援のための実践及び研究助成”について現在 59 件の申請があるが、助成件数、金額の審査は委員会に一任し、予算を大幅に上回った時のみ、常務理事会で再検討するとの提案があり、承認された。

#### 6. 国際会議旅費補助について

丹野国際担当常務理事より、国際会議旅費補助申請者への採否および金額について提案があり、一部修正の上、承認された。

#### 7. 平成 23 年度公開シンポジウム・研修会・講習会

繁榊理事長より、平成 23 年度の公開シンポジウム、横田認定担当常務理事より研修会の計画について提案があり、承認された。詳細については継続審議とすることとした。

#### 8. 日本心理学会叢書刊行企画

箱田常務理事より、公開シンポジウムの成果に基づくシリーズ“日本心理学会叢書(仮称)”刊行について、見積もりを依頼した出版社のうち、回答のあった出版社の内容について説明があり、次の常務理事会で依頼する出版社を最終決定することとした。

#### 9. 共催・後援・協賛依頼

繁榊理事長より、協賛依頼 1 件、協力名義使用依頼 1 件についての提案があり、承認された。

#### 10. 転載・ホームページ掲載依頼

理事長より、ホームページ掲載依頼が 8 件あったとの報告があり、基準に基づき検討し掲載を認めたとの報告があり承認された。

# 公益社団法人日本心理学会 平成 23 年度 6 月常務理事会議事録

日 時 平成 23 年 6 月 4 日(土) 10 時 30 分—12 時 30 分  
場 所 公益社団法人日本心理学会会議室  
出席者 繁榎 算男理事長, 高木 修, 仁平 義明, 箱田 裕司, 横田 正夫各常務理事  
(事務局 鈴木 厚子, 坂田 須美子)  
議 長 繁榎 算男 (理事長)

## I. 議事録の確認

前回の常務理事会 (5 月 14 日開催) の議事録について一部修正の上, 承認した。

## II. 報告事項

### 1. 理事長報告

繁榎理事長より, 5 月 7 日に開催された日本心理学諸学会連合の国資格に関わる臨時理事会についての追加の報告があった。国際心理学会議 (ICP2016) の準備が始まり今後加速して行くとの報告があった。

### 2. 事務報告

#### (1) 会員異動

事務局より, 5 月 1 日—5 月 31 日の会員異動状況について, 新入会員が 28 名, 退会者が 7 名(うち逝去者 2 名), その結果, 5 月 31 日現在の会員数 (賛助会員を除く) は, 7,599 名になったとの報告があった。

### 3. 委員会報告

#### (1) 認定委員会

横田認定担当常務理事(委員会委員長)より, 5 月 21 日開催の認定委員会についての報告があった。

#### (2) 東日本大震災復興支援特別委員会

理事長より, 5 月 30 日に開催された東日本大震災復興支援特別委員会の安藤委員長からの報告について説明があった。

#### (3) ICP 実行委員会準備会

繁榎理事長より, 6 月 2 日に開催された ICP2016 実行委員会準備会の報告があった。

### 4. 財務報告

高木財務担当常務理事より, 4 月末の決算報告があった。

## III. 審議事項

### 1. 入会審査

新規申請のあった 24 件について審議し, 正会員入会審査規程 2(1)に該当する者 22 名, 2(2)

に該当する者1名、2(4)に該当する者1名について入会を許可した。

## 2. 平成23年度公開シンポジウム・研修会・講習会

仁平総務担当常務理事より、平成23年度の公開シンポジウム、学術会議との合同シンポジウム、横田認定担当常務理事より研修会の計画について提案があり、承認された。詳細については継続審議とすることとした。

## 3. 東日本大震災復興支援

繁榊理事長より、5月10日締め切りの“震災からの復興のための実践活動及び研究”の募集につき、5月30日開催された東日本大震災復興支援特別委員会で審議結果の59件のうちから12件を採択する旨の提案があり、承認された。

## 4. 研究集会助成

仁平総務担当常務理事より、5月31日締め切りの研究集会助成の応募状況につき説明があったが、教育研究委員会で審査を行った後で、継続審議とすることとした。

## 5. 国際会議旅費補助申請書類

繁榊理事長より、国際会議旅費補助に係る申請書類の書式について提案があり、承認された。

## 6. 韓国心理学会発表者公募

繁榊理事長より、韓国心理学会発表者の公募について説明があったが、継続審議とすることとした。

## 7. 心理学会叢書

箱田編集担当常務理事より、心理学会叢書についての業者(4社)に依頼した見積もりの説明があり、1社依頼することが提案され、承認された。

## 8. 日本認定心理士会への補助金

高木財務担当常務理事より、日本認定心理士会から提出のあった平成22年度事業報告、平成22年度決算、平成23年度事業計画、平成23年度予算について説明があり、講演会等4件について支援することが提案され、承認された。

## 9. 転載・ホームページ掲載依頼

仁平総務担当常務理事より、ホームページ掲載依頼が以下5件あったとの報告があり、基準に基づき検討し認めたことが承認された。また、1件について審議し、掲載することが承認された。

# 公益社団法人日本心理学会 平成 23 年度 7 月 常務理事会 議事録

日 時 平成 23 年 7 月 9 日 (土) 16 時 00 分—20 時 15 分

場 所 公益社団法人日本心理学会会議室

出席者 佐藤 隆夫理事長, 阿部 純一, 安藤 清志, 鈴木 直人, 長谷川 寿一, 山田 寛各常務理事

(事務局 鈴木 厚子, 坂田 須美子)

議 長 佐藤 隆夫 (理事長)

## I. 議事録の確認

前回の常務理事会 (6 月 4 日開催) の議事録について一部修正の上, 承認した。

## II. 報告事項

### 1. 理事長報告

理事長より, 現執行部の目標, 課題等について所信表明があった。また, 6 月 19 日に日本心理学諸学会連合の理事会が行われ, 理事長選挙があったことが報告された。

### 2. 事務報告

#### (1) 会員異動

事務局より, 6 月 1 日—6 月 30 日の会員異動状況について, 新入会員が 26 名, 退会者が 3 名, その結果, 6 月 30 日現在の会員数 (賛助会員を除く) は, 7,622 名になったとの報告があった。

### 3. 委員会報告

#### (1) 編集委員会

阿部編集担当常務理事(委員会委員長)から 7 月 2 日開催の機関誌等編集委員会について報告があった。

#### (2) 心理学ワールド編集委員会

佐藤理事長より, 6 月 12 日開催の心理学ワールド編集委員会について報告があった。

#### (3) 優秀論文賞選考委員会

阿部編集担当常務理事より, 7 月 2 日開催の優秀論文賞選考委員会で, 本年度の授賞論文として 4 篇が選ばれたとの報告があった。

#### (4) 認定委員会

山田認定担当常務理事(委員会委員長)より, 6 月 18 日開催の認定委員会について報告があった。また, 6 月 4 日に開催された第 1 回認定研修会について参加者数 152 名であったことが報告された。

#### (5) ICP2016 実行委員会準備会

佐藤理事長より, 6 月 2 日に開催された ICP 実行委員会準備会の報告があった。

### 4. 財務報告

長谷川財務担当常務理事より, 6 月末までの決算報告があった。

### Ⅲ. 審議事項

#### 1. 入会審査

鈴木総務担当常務理事より、新規申請のあった29件のうち、正会員入会審査規程2(1)に該当する者26名、2(2)に該当するもの2名、2(4)に該当するもの1名の入会許可について提案があり、審議の結果、承認された。

#### 2. 震災等の被害による年会費免除

鈴木総務担当常務理事より、東日本大震災等被災者2名から2011年度会費免除の申請があったが免除を認めたいとの提案があり、審議の結果、承認された。今後も、被災証明書のある被災者については原則として免除することとした。

#### 3. 委員会について

佐藤理事長より、国際委員長には安藤渉外担当常務理事をとの提案があり承認された。また、広報委員長には北岡広報委員をとの推薦があり、内諾をとることとなった。

#### 4. 平成23年度公開シンポジウム・研修会・講習会

鈴木総務担当常務理事より、平成23年度の公開シンポジウム、学術会議との合同シンポジウム、山田認定担当常務理事より研修会の計画について提案があり、承認された。詳細については継続審議とすることとした。

#### 5. 研究集会助成

鈴木総務担当常務理事より、5月31日締め切りの研究集会助成の応募状況につき、教育研究委員会から、申請は全て要件を満たしており、助成対象とするが、予算から勘案し申請金額を減額する方向性が示されたとの説明があり、審議の結果承認された。

#### 6. 心理学会叢書

鈴木総務担当常務理事より、内田学術担当常務理事からの出版業者との打ち合わせが行われたこと、覚書を取り交わすとの提案があったとの説明があり検討したが、継続審議とした。

#### 7. 東日本大震災復興支援

安藤渉外担当常務理事（東日本大震災復興支援特別委員会委員長）より、“震災からの復興のための実践活動及び研究”の報告書について提案があり、審議の結果、委員会で検討の上、最終版を作成することとなった。

#### 8. 韓国心理学会発表者

佐藤理事長より、韓国心理学会発表希望者が15件（参加者19名）あり、日本心理学会としては全件発表とすることが提案され、承認された。

#### 9. 海外の心理学会との関係

佐藤理事長より、これまでの海外の心理学会との関係について説明があった、今後の方針を審議したが継続審議となった。

#### 10. ICP2016組織委員会

佐藤理事長より、ICP組織委員会の位置付けについて、日本心理学会が全面的にバックアップし、



日本心理学会で行うが、運営等については組織委員会に一任するとの提案があり、審議の結果、承認された。

11. 2016年日本心理学会大会のICP2016との共催

佐藤理事長より、日本心理学会第80回大会をICP2016と共同開催するかどうかについて3案の提案があり審議の結果、継続審議とすることとした。

12. 2011年度会員集会について

鈴木総務担当常務理事より、今年度(2011年度)会員集会の次第について提案があり、審議の結果、承認された。

13. 共催・後援・協賛依頼

鈴木総務担当常務理事より、協賛1件と名義後援1件の依頼について、認めるとの提案があり、承認された。

15. 転載・ホームページ掲載依頼

鈴木総務担当常務理事より、ホームページ掲載依頼が15件、転載依頼が2件あったとの報告があり、基準に基づき検討し認めたことが承認された。

## 公益社団法人日本心理学会 平成 23 年度 8 月常務理事会議事録

日 時 平成 23 年 8 月 13 日(土) 11 時 00 分—17 時 15 分  
場 所 公益社団法人日本心理学会会議室  
出 席 佐藤 隆夫理事長, 阿部 純一, 安藤 清志, 内田 伸子, 鈴木 直人, 長谷川 寿一,  
山田 寛, 吉田 俊和各常務理事  
(事務局 鈴木 厚子, 坂田 須美子)  
議 長 佐藤 隆夫(理事長)

### I. 議事録の確認

前回の常務理事会(7月9日開催)の議事録について一部修正の上,承認した。

### II. 報告事項

#### 1. 理事長報告

9 月第 75 回大会懇親会の前に南アフリカ心理学会と協定書(Memorandum of Understanding: 以下 MOU とする)を交わすことが報告された。American Psychological Association(APA)から震災復興に協力したいとの申し出があり連絡を取っているとの報告があった。

#### 2. 事務報告

##### (1) 会員異動

事務局より,7月1日—7月31日の会員異動状況について,新入会員が24名,退会者が2名,その結果,7月31日現在の会員数(賛助会員を除く)は,7,644名になったとの報告があった。

##### (2) その他

・会計監査について監査法人と契約したとの報告があった。

公開シンポジウムで手話通訳の希望があり手配する旨の報告があった。

#### 3. 委員会報告

##### (1) 認定委員会

山田認定担当常務理事(委員会委員長)より,8月6日開催の認定心理士資格認定委員会および認定心理士研修小委員会についての報告があった。

##### (2) 国際心理学会議(ICP2016)実行委員会

佐藤理事長より,7月13日に国際心理科学連合(IUPsyS)のリエゾンも交えて開催された第2回 ICP2016 実行委員会の報告があった。

##### (3) その他

内田学術担当常務理事より,7月16日に開催された教育研究委員会博物館班の会議について報告された。

#### 4. 財務報告

長谷川財務担当常務理事より,7月末の決算報告があった。

#### 5. その他

山田常務理事(第75回大会準備委員会事務局長)より,大会論文集の発送予定時期について報告があった。

### III. 審議事項

#### 1. 入会審査

鈴木総務担当常務理事より,新規申請のあった23件のうち,正会員入会審査規程2(1)に該当する者20名,2(2)に該当するもの2名,2(3)に該当するもの1名の入会の許可について提案があり,審議の結果,承認された。

#### 2. 震災等の被害による年会費免除

鈴木総務担当常務理事より,東日本大震災等被災者16名から2011年度会費免除の申請があり,会費を免除することが提案され,審議の結果,承認された。被災証明書の原本が提出できない1件の理由について審議し免除することとした。

### 3. 委員会委員および小委員会

2011年10月末日で任期満了となる委員会について審議した。阿部編集担当常務理事より、心理学ワールド編集委員について、1名追加、内田学術担当常務理事より、教育研究委員会委員3名追加の提案があり、審議の結果承認された。阿部編集担当常務理事より、機関誌等編集員委員会交替委員の人選、安藤渉外担当常務理事より、国際委員会委員および国際賞選考委員会委員の人選、山田認定担当常務理事より、認定心理士資格認定委員会委員の人選について、常務理事への推薦依頼があり、継続審議とした。吉田広報担当常務理事より、広報委員会委員の交替について、補充しないことも含め再度検討するとの説明があり継続審議することとした。

また、山田認定担当常務理事より、認定心理士審査データベース検討小委員会を立ち上げるとの報告があったが、委員について認定委員以外からの委員の提案があり、審議の結果承認された。

### 4. 平成23年度公開シンポジウム・研修会・講習会

内田学術担当常務理事より、平成23年度の公開シンポジウム、学術会議との合同シンポジウム、山田認定担当常務理事より研修会の計画について報告と提案があり、承認された。各回について担当の常務理事1名が提案され、承認された。

### 5. 研究集会助成公示方法

内田学術担当常務理事より、9月30日締め切りの研究集会助成の公示方法につき提案があり、審議の結果、一部修正の上承認された。

### 6. 海外心理学会との関係

佐藤理事長より、MOUの締結など、今後の諸外国との連携について前向きに検討するとの提案があり、承認された。

### 7. ICP2016組織委員会の位置づけ

佐藤理事長より、ICP2016組織委員会について日本心理学会の特別委員会として位置付けるが企画・運営については全面的に組織委員会が行うとの提案があり、承認された。

### 8. 第80回大会(2016)のICPとの共同開催

2016年の第80回大会とICP2016の共同開催について提案があり、審議の結果承認された。詳細については継続審議とした。

### 9. 理事会議題

鈴木総務担当常務理事より、9月14日開催予定の第3回理事会の議題の提案があり、審議の結果承認された。また、報告事項については会員集会での報告を理事会の報告に代える旨の提案があり承認された。

### 10. 心理学叢書出版社との覚書

内田学術担当常務理事より、心理学会叢書の出版業者と覚書について提案があり、審議の結果承認された。

### 11. 教育研究委員会調査業者選定

内田学術担当常務理事より、教育研究委員会で行う心理学に関する調査の業者について提案があり、審議の結果承認された。

### 12. 賞の創設について

内田学術担当常務理事より、心理学ミュージアムのウェブコンテンツを募集すること、優秀な作品に賞を授与することが提案され、承認された。詳細については継続審議とした。

### 13. 共催・後援・協賛依頼

鈴木総務担当常務理事より、協賛2件と名義後援1件の依頼について、認めるとの提案があり、承認された。

### 14. 転載・ホームページ掲載依頼

鈴木総務担当常務理事より、転載依頼が2件あったとの報告があり、基準に基づき検討し掲載を認めたことが、承認された。また、ホームページ掲載依頼1件について審議し、承認された。

## 公益社団法人日本心理学会 平成 23 年度 9 月常務理事会議事録

日 時 平成 23 年 9 月 14 日(水) 11 時 00 分—14 時 30 分  
場 所 京王プラザホテル “コメット”  
出 席 佐藤 隆夫理事長, 阿部 純一, 安藤 清志, 内田 伸子, 鈴木 直人, 長谷川 寿一,  
吉田 俊和各常務理事  
(事務局 鈴木厚子, 坂田須美子)  
議 長 佐藤 隆夫 (理事長)

### I. 議事録の確認

前回の常務理事会 (8 月 13 日開催) の議事録について一部修正の上, 承認した。

### II. 報告事項

#### 1. 理事長報告

韓国心理学会についての報告があった。

#### 2. 事務報告

##### (1) 会員異動

事務局より, 8 月 1 日—8 月 31 日の会員異動状況について, 新入会員が 22 名, 退会者が 7 名(うち逝去 3 名), その結果, 8 月 31 日現在の会員数 (賛助会員を除く) は, 7, 659 名になったとの報告があった。

##### (2) その他

公益社団法人日本心理学会のパンフレットが出来上がったとの報告があった。

#### 3. 委員会報告

##### (1) 編集委員会

阿部編集担当常務理事(委員会委員長)より, 9 月 6 日開催の機関誌等編集委員会についての報告があった。

##### (2) 心理学ワールド編集委員会

阿部編集担当常務理事より, 8 月 28 日開催の心理学ワールド編集委員会について報告があった。

##### (3) その他

佐藤理事長より, 8 月 19 日開催の ICP2016 実行委員会について報告があった。

#### 4. 財務報告

長谷川財務担当常務理事より, 8 月末までの決算報告があった。

#### 5. その他

鈴木総務担当常務理事・内田学術担当常務理事より開催された公開シンポジウムの参加者, 今後の課題について報告があった。また, 鈴木総務担当常務理事より, 第 75 回大会のワークショップでの発表予定者の, 所属詐称に関する所属長からの申し入れに対し, 発表予定者に確認したが当該の事例は現在係争中であるとのことが判明し, 日本心理学会としては, 司法判断確定時, それに応じた処置を行う旨, 所属長に伝えることが報告された。

### III. 審議事項

#### 1. 入会審査

鈴木総務担当常務理事より, 新規申請のあった 12 件のうち, 正会員入会審査規程 2(1)に該当する者 9 名, 2(2)に該当するもの 1 名, 2(4)に該当するもの 1 名について入会を許可し, 1 名は入会を許可しない旨の提案があり, 承認された。

#### 2. 震災等の被害による年会費免除

鈴木総務担当常務理事より, 東日本大震災等被災者 8 名から 2011 年度会費免除の申請があり, 会費を免除することが提案され, 審議の結果, 承認された。また, 締切を 12 月末まで延長することとした。

### 3. 委員会委員および小委員会

2011年10月末日で委員が満期になる委員会について審議した。阿部編集担当常務理事より、機関誌等編集委員会委員交替について提案が、内田学術担当常務理事より、教育研究委員会委員追加についての提案が、吉田広報担当常務理事より、広報委員会委員の交替についての提案があり承認された。他の委員会については内諾を取った上で、10月常務理事会で承認することとした。

### 4. 日本心理学会大会について

鈴木総務担当常務理事より、第76回大会準備委員会より論文集を電子データ（CD）で配布し、希望者だけに印刷した論文集を配布するとの提案があったことが説明され、承認された。

### 5. 理事会・会員集会議題

鈴木総務担当常務理事より、9月14日の理事会・会員集会の次第について提案があり、審議の結果承認された。

### 6. 心理学叢書について

内田学術担当常務理事より、“高校生のための心理学教科書”等についても出版する方向性が提案され、審議の結果承認された。詳細は教育研究委員会で検討することとなった。

### 7. 共催・後援・協賛依頼

鈴木総務担当常務理事より、協賛1件の依頼について、認めるとの提案があり、承認された。

### 8. 転載・ホームページ掲載依頼

鈴木総務担当常務理事より、転載依頼が11件あったとの報告があり、基準に基づき検討し認めたことが、承認された。また、ホームページ掲載依頼1件について掲載不可との提案があり、審議の結果、掲載を認めないこととした。

## 公益社団法人日本心理学会 平成 23 年度 10 月常務理事会議事録

日 時 平成 23 年 10 月 16 日(日) 13 時 30 分—18 時  
会 場 公益社団法人日本心理学会事務局会議室  
出 席 佐藤 隆夫理事長, 阿部 純一, 安藤 清志, 内田 伸子, 鈴木 直人, 長谷川 寿一,  
山田 寛, 吉田 俊和各常務理事  
(事務局 鈴木 厚子, 坂田 須美子)  
議 長 佐藤 隆夫 (理事長)

### I. 議事録の確認

前回常務理事会および第 3 回理事会 (9 月 14 日開催) の議事録について一部修正の上, 承認した。

### II. 報告事項

#### 1. 理事長報告

9 月に大会があり会員集会が行われたとの報告があった。

#### 2. 事務報告

##### (1) 会員異動

事務局より, 9 月 1 日—9 月 30 日の会員異動状況について, 新入会員が 10 名, 退会者が 8 名 (うち逝去者 4 名), その結果, 9 月 30 日現在の会員数 (賛助会員を除く) は, 7,661 名になったとの報告があった。

#### 3. 委員会報告

##### (1) 教育研究委員会

内田学術担当常務理事より, 9 月 15 日開催の教育研究委員会についての報告があった。

##### (2) 広報委員会

吉田広報担当常務理事より, 10 月 1 日開催の広報委員会について報告があった。

##### (3) その他

佐藤理事長より, 9 月 17 日に国際心理学会議 (ICP2016) 組織委員会・実行委員会が開催され, ロゴが決定したとの報告があった。

#### 4. 財務報告

長谷川財務担当常務理事より, 9 月末までの決算報告があった。

#### 5. その他

鈴木総務担当常務理事・内田学術担当常務理事より, 開催された公開シンポジウムの参加者等について, また, 今後の予定と課題について報告があった。

### III. 審議事項

#### 1. 入会審査

鈴木総務担当常務理事より, 新規申請のあった 17 件のうち, 正会員入会審査規程 2(1)に該当する者 11 名, 2(2)に該当するもの 3 名, 2(4)に該当するもの 3 名について入会を許可する旨の提案があり, 承認された。

#### 2. 震災等の被害による年会費免除

鈴木総務担当常務理事より, 東日本大震災等被災者 17 名から 2011 年度会費免除の申請があり, 会費を免除することが提案され, 審議の結果, 承認された。

#### 3. 委員会委員

2011 年 10 月末日で委員が満期になる委員会について, 阿部編集担当常務理事より, 機関誌等編集委員会委員交替について最終提案, 内田学術担当常務理事より, 教育研究委員会講演・出版企画小委員会委員長, 安藤渉外担当常務理事より, 国際委員会委員および国際賞選考委員会委員, 山田認定担当常務理事より認定委員会委員の交替について提案があり承認された。また, 12 月に開催される教育研究委員会で歴史資料小委員会 (仮称) について検討することとなった。

#### 4. 研究集会助成

内田学術担当常務理事より、今回申請のあった10件の研究会について、教育研究委員会から前期同様とすること、但し、上限額に満たない額の申請については全額支給するとの方向性が示され委員会の方針通りに支給することが提案され、承認された。

#### 5. 国際会議旅費補助

安藤渉外担当常務理事より、今回の申請者について委員会として支給額の提案があり、審議の結果承認された。

#### 6. 第77, 78回大会開催校および第80回大会 ICP2016 との共催の件

鈴木総務担当常務理事より、常務理事会のメール会議でも諮ったが、第77回大会の開催校として北海道医療大学から内諾を得たとの説明があり、承認された。3月の理事会および6月の総会に諮ることとした。第78回, 80回大会開催校について審議したが、継続審議となった。

#### 7. 協賛・後援・共催依頼

鈴木総務担当常務理事より、協賛1件の依頼について、認めるとの提案があり、承認された。

#### 8. 転載依頼・ホームページ掲載依頼

鈴木総務担当常務理事より、転載依頼3件およびホームページ掲載依頼10件についての説明があり、基準に基づき検討し掲載を認めたとの報告があり、承認された。また、ホームページ掲載依頼3件につき掲載可との提案があり、審議の結果、掲載を認めることとした。

#### 9. その他

(1) 鈴木総務担当常務理事より“心理学研究”への広告掲載希望が1件あり掲載可能との提案があり審議の結果、承認された。

(2) 第76回大会の業務委託先の選定の件について、問い合わせがあったことが説明され、大会のあり方や開催校の負担軽減について審議し、優秀発表賞を設けるなどの提案もあった。さらに継続審議とすることとした。

## 公益社団法人日本心理学会 平成 23 年度 11 月常務理事会議事録

日 時 平成 23 年 11 月 12 日(土) 11 時—15 時 30 分  
会 場 公益社団法人日本心理学会事務局会議室  
出 席 佐藤 隆夫理事長, 阿部 純一, 安藤 清志, 内田 伸子, 鈴木 直人, 長谷川 寿一,  
山田 寛, 吉田 俊和各常務理事  
(事務局 鈴木 厚子, 坂田 須美子)  
議 長 佐藤 隆夫 (理事長)

### I. 議事録の確認

前回の常務理事会 (10 月 16 日開催) の議事録について一部修正の上, 承認した。

### II. 報告事項

#### 1. 理事長報告

第 76 回大会についての打合せが 11 月 4 日に行われ, 日本心理学会本部, 準備委員会, および業務委託先出席のもと, 大会で使用する発表管理システム, 準備日程などの打合せを行ったことが報告された。また, これから行うべき事業等についての説明があり, 今後検討していくことになった。

#### 2. 事務報告

##### (1) 会員異動

事務局より, 10 月 1 日—10 月 31 日の会員異動状況について, 新入会員が 14 名, 退会者が 2 名, その結果, 10 月 31 日現在の会員数 (賛助会員を除く) は, 7,673 名になったとの報告があった。

#### 3. 委員会報告

##### (1) 編集委員会

阿部編集担当常務理事 (委員会委員長) より, 11 月 5 日開催の編集委員会について報告があった。

##### (2) 認定委員会

山田認定担当常務理事 (委員会委員長) より, 10 月 22 日開催の認定心理士資格認定委員会について報告があった。また, 認定心理士資格認定小委員会, 認定心理士審査データベース検討小委員会, 認定心理士カリキュラム担当小委員会についての説明があった。

##### (3) 国際賞選考委員会

安藤渉外担当常務理事 (委員会委員長) より, 11 月 11 日開催の国際賞選考委員会についての報告があった。

##### (4) その他

佐藤理事長より, ICP2016 実行委員会の現状と今後の課題について報告があった。

#### 4. 財務報告

長谷川財務担当常務理事より, 10 月末までの決算報告があった。また, 11 月 1 日に会計監査法人との事業方針等の説明会があったことが報告された。

#### 5. その他

鈴木総務担当常務理事・内田学術担当常務理事より, 開催された公開シンポジウムの参加者等について報告があった。また, 内田学術担当常務理事より, 2011 年 12 月 11 日及び 2012 年 3 月に予定されていた公開シンポジウムが来年度に延期されたことが報告された。

### III. 審議事項

#### 1. 入会審査

鈴木総務担当常務理事より, 新規申請のあった 14 件のうち, 正会員入会審査規程 2(1)に該当する者 10 名, 2(2)に該当するもの 3 名, 2(4)に該当するもの 1 名について入会を許可する旨の提案



があり、承認された。

## 2. 震災等の被害による年会費免除

鈴木総務担当常務理事より、東日本大震災等被災者 3 名から 2011 年度年会費免除の申請があり、年会費を免除することが提案され、審議の結果、承認された。また、他の激甚災害地に指定された地域の被災者に対しても、同様に年会費免除措置を取る旨の提案があり、承認された。

## 3. 規程の改正及び制定

### (1) 規程改正

鈴木総務担当常務理事より、今後、改正すべき規程について説明があり、3月の理事会までに逐次、常務理事会で承認して行くことが確認された。

### (2) 研究集会助成規程改正案

内田学術担当常務理事より、“研究集会助成規程”の改正について提案があり、承認された。3月の理事会に提案することとした。

## 4. “心理学ミュージアム”業者選定

内田学術担当常務理事より、常務理事会メーリングリストで諮られていた、ホームページに掲載する“心理学ミュージアム”の制作業者について提案があり、承認された。

## 5. 協賛・後援・共催依頼

鈴木総務担当常務理事より、協賛・後援・共催各 1 件の依頼について、認めるとの提案があり、承認された。

## 6. 転載依頼・ホームページ掲載依頼

鈴木総務担当常務理事より、ホームページ掲載依頼 11 件についての説明があり、基準に基づき検討し掲載を認めたとの報告があり、承認された。

## 7. その他

### (1) 医療心理士国家資格制度推進協議会総会の件

鈴木総務担当常務理事より、理事長、渉外担当常務理事が担当することが提案され、承認された。

## 公益社団法人日本心理学会 平成 23 年度 12 月 常務理事会 議事録

日 時 平成 23 年 12 月 10 日(土) 15 時—18 時 10 分  
場 所 公益社団法人日本心理学会事務局会議室  
出 席 佐藤隆夫理事長, 阿部純一, 安藤清志, 内田伸子, 鈴木直人, 長谷川寿一,  
山田 寛各常務理事  
(事務局 鈴木厚子, 坂田須美子)  
議 長 佐藤隆夫(理事長)

### I. 議事録の確認

前回常務理事会(11月12日開催)の議事録について一部修正の上,承認した。

### II. 報告事項

#### 1. 理事長報告

佐藤理事長より,台湾心理学会と協定書(Memorandum of Understanding:MOU)を交わしたことが報告された。また,医療心理師国家資格推進協議会の会合に,安藤渉外担当常務理事と参加したとの報告があった。

#### 2. 事務報告

##### (1) 会員異動

事務局より,11月1日—11月30日の会員異動状況について,新入会員が16名,退会者が1名,その結果,11月30日現在の会員数(賛助会員を除く)は,7,688名になったとの報告があった。

##### (2) その他

事務局より,新会員システムについての進捗状況の報告があった。また,12月1日に行われた自殺対策強化月間の説明会について報告があり,アンケート回答についての確認があった。

#### 3. 委員会報告

##### (1) 国際心理学会議(ICP2016)実行委員会

佐藤理事長より,12月6日に開催されたICP2016実行委員会について報告があった。

##### (2) その他

内田学術担当常務理事より,11月19日開催の教育研究委員会博物館小委員会についての報告があった。

#### 4. 財務報告

長谷川財務担当常務理事より,11月末までの決算報告があった。

#### 5. その他

鈴木総務担当常務理事・山田常務理事より,開催された公開シンポジウムの参加者等について報告があった。また,2012年度の開催予定について報告があった。また,事務局より,第76回大会の受付締切に関するお知らせを“心理学研究”の会報に掲載したとの報告があった

### III. 審議事項

#### 1. 入会審査

鈴木総務担当常務理事より,新規申請のあった10件のうち,正会員入会審査規程2(1)に該当する者9名,2(2)に該当するもの1名について入会を許可する旨の提案があり,承認された。

#### 2. 震災等の被害による年会費免除

鈴木総務担当常務理事より,東日本大震災等被災者1名から2011年度年会費免除の申請があり,会費を免除することが提案され,審議の結果,承認された。

#### 3. 規程の改正及び制定

##### (1) 規程改正

鈴木総務担当常務理事より,会計処理規程の改正について提案があり,審議の結果,一部修正の上,3月の理事会に提案することが承認された。

4. 第 80 回大会（ICP2016 と共同開催）

佐藤理事長より、2016 年に開催の第 80 回大会と ICP2016 との共同開催について、費用、発表形式（言語）、期間等について審議したが、ICP 組織委員会との打ち合わせを行うこととし継続審議とすることとした。

5. 国際心理科学連合（IUPsyS）理事選出

理事長より、2012 年に行われる IUPsyS 理事選挙に繁榊算男 ICP2016 実行委員長を理事として推薦することが提案され、承認された。

6. “心理学ワールド” ホームページ掲載

阿部編集担当常務理事より、“心理学ワールド” をホームページに掲載することが改めて確認され、最新号が刊行されたのち、前号を掲載することが提案され、承認された。

7. 協賛・後援・共催依頼

鈴木総務担当常務理事より、協賛 1 件の依頼について、認めるとの提案があり、承認された。

8. 転載・ホームページ掲載依頼

鈴木総務担当常務理事より、転載依頼 8 件についての説明があり、基準に基づき検討し掲載を認めたとの報告があり、承認された。

9. その他

(1) “心理学研究” 掲載広告料金改定

事務局より、“心理学研究” に掲載する広告料金の改定が提案され、承認された。

(2) 入会申込書のホームページ掲載

入会申込書および入会カードをホームページに掲載しダウンロードできるようにすることが提案され、承認された。

## 公益社団法人日本心理学会 平成 23 年度 1 月常務理事会議事録

日 時 平成 24 年 1 月 22 日(日) 14 時—18 時  
場 所 公益社団法人日本心理学会事務局会議室  
出 席 佐藤隆夫理事長, 阿部純一, 安藤清志, 内田伸子, 鈴木直人, 長谷川寿一,  
山田 寛, 吉田俊和各常務理事  
(事務局 鈴木厚子, 坂田須美子)  
議 長 佐藤隆夫(理事長)

### I. 議事録の確認

前回常務理事会(12月10日開催)の議事録について一部修正の上,承認した。

### II. 報告事項

#### 1. 理事長報告

佐藤理事長より,同日行われた日本心理学諸学会連合(日心連)常任理事会の報告があった。日心連で検討している資格カリキュラムについて報告があった。

#### 2. 事務報告

##### (1) 会員異動

事務局より,12月1日—12月31日の会員異動状況について,新入会員が26名,退会者が1名,その結果,12月31日現在の会員数(賛助会員を除く)は,7,713名になったとの報告があった。

##### (2) その他

事務局より,新電子投稿システムについての進捗状況の報告があった。

#### 3. 委員会報告

##### (1) 編集委員会

阿部編集担当常務理事(委員会委員長)より,1月21日開催の機関誌等編集委員会の概要について報告があった。

##### (2) 心理学ワールド編集委員会

阿部編集担当常務理事より,12月18日開催の心理学ワールド編集委員会について報告があった。

##### (3) 教育研究委員会

内田学術担当常務理事より,12月23日開催の教育研究委員会および各小委員会,1月7日開催の博物館小委員会について報告があった。また,講演・出版等企画小委員会による2012年度の公開シンポジウムおよび“高校生のための心理学”企画の進捗について報告があった。

##### (4) 認定委員会

山田認定担当常務理事(委員会委員長)より,12月17日開催の認定委員会と認定心理士資格認定小委員会,認定心理士審査データベース検討小委員会,認定心理士カリキュラム担当小委員会について報告があった。

#### 4. 財務報告

長谷川財務担当常務理事より,12月末までの決算報告があった。

### III. 審議事項

#### 1. 入会審査

鈴木総務担当常務理事より,新規申請のあった11件のうち,正会員入会審査規程2(1)に該当する者8名,2(2)に該当するもの3名について入会を許可する旨の提案があり,承認された。

#### 2. 震災等の被害による年会費免除

鈴木総務担当常務理事より,東日本大震災等被災者3名から2011年度会費免除の申請があり,会費を免除することが提案され,審議の結果,承認された。会費免除申請の締め切りは延ばさず,今後は他の激甚災害指定地域も含め,申請のあったものに個別に対応することとした。

### 3. 規程の改正及び制定

#### (1) 選挙関連の規程の検討

鈴木総務担当常務理事より、選挙に関連する規程等のうち、前回の選挙・選出で問題となった定款と定款細則の該当箇所を改正することが提案され、承認された。その他の改正については、包括的な検討が必要となることが報告された。

### 4. 日本心理学会大会

佐藤理事長より、第76回大会準備委員会より確認依頼のあった大会1号通信について説明があり、細かい修正点は事務局で確認することとしたうえで承認された。また、2015年度に行われる第79回大会開催校の候補が提案され、承認された。なお、第80回大会（ICP2016との共同開催）の詳細は、日本心理学会常務理事会とICP2016組織委員会の代表で詳細を詰める会議を持った上で、再度、審議することとした。

### 5. Wiley-Blackwell との JPR の契約

阿部編集担当常務理事より、“Japanese Psychological Research”の刊行についてWiley-Blackwellと契約することが提案され承認された。文言については阿部編集担当常務理事に一任することとした。

### 6. IUPsyS との ICP2016 についての契約

理事長より、日本心理学会とIUPsySとのICP2016についての契約内容についての概要説明があったが、原則として、組織委員会の修正案とするが、2月14日からのIUPsyS ICP2016担当者との会議後、再度常務理事会で審議することとなった。

### 7. 平成24年度予算

長谷川財務担当常務理事より、3月の理事会で審議する平成24年度予算案の作成に当たり、各担当常務理事で事業計画とその予算を連絡するよう依頼があった。

### 8. 協賛・後援・共催依頼

鈴木総務担当常務理事より、後援1件の依頼について、認めるとの提案があり、承認された。

### 9. 転載・ホームページ掲載依頼

鈴木総務担当常務理事より、転載依頼8件についての説明があった。基準に基づき検討し掲載を認めたとの報告があり、承認された。

## 公益社団法人日本心理学会 平成 23 年度 2 月常務理事会議事録

日 時 平成 24 年 2 月 11 日(日) 14 時—18 時  
場 所 公益社団法人日本心理学会事務局会議室  
出 席 佐藤隆夫理事長, 阿部純一, 安藤清志, 内田伸子, 鈴木直人, 長谷川寿一,  
山田 寛, 吉田俊和各常務理事  
事務局 鈴木厚子, 坂田須美子  
議 長 佐藤隆夫(理事長)

### I. 議事録の確認

前回常務理事会(1月22日開催)の議事録について一部修正の上, 承認した。

### II. 報告事項

#### 1. 理事長報告

佐藤理事長より, 2016 年に開催の第 80 回日本心理学会大会と国際心理学会議(ICP2016)について, ICP2016 実行委員会と日本心理学会常務理事会との打ち合わせで, 統合開催すること, 若手の参加費に配慮すること, 言語は英語と日本語とすること, また, 日本心理学会第 80 回大会であることを明記することを決定し, 詳細は継続審議としたとの報告があった。

#### 2. 事務報告

##### (1) 会員異動

事務局より, 1 月 1 日—1 月 31 日の会員異動状況について, 新入会員が 7 名, 退会者はなく, その結果, 1 月 31 日現在の会員数(賛助会員を除く)は, 7,720 名になったとの報告があった。

#### 3. 委員会報告

##### (1) 編集委員会

阿部編集担当常務理事(委員会委員長)より, 1 月 21 日開催の編集委員会についての報告があった。

##### (2) 国際賞選考委員会

安藤渉外担当常務理事より, 2 月 3 日開催の国際賞選考委員会について報告があった。

##### (3) ICP2016 実行委員会

佐藤理事長より, 2 月 4 日に開催された ICP2016 実行委員会について報告があった。

#### 4. 財務報告

長谷川財務担当常務理事より, 1 月末の決算報告があった。

#### 5. その他

事務局より, 震災等の被害による年度会費免除について報告があった。

### III. 審議事項

#### 1. 入会審査

鈴木総務担当常務理事より, 新規申請のあった 14 件のうち, 正会員入会審査規程 2(1)に該当する者 10 名, 2(2)に該当するもの 2 名, 2(3)に該当する者 1 名, 2(4)に該当する者 1 名について入会を許可する旨の提案があり, 承認された。

#### 2. 規程の改正

##### (1) 会計処理規程

鈴木総務担当常務理事より, 会計処理規程の改正について提案があり, 3 月の理事会で審議することが承認された。

##### (2) 定款

鈴木総務担当常務理事より, 定款の改正について追加提案があり 3 月の理事会で審議することが承認された。

3. 講演会・公開シンポジウム等

内田学術担当常務理事より、2012年度の公開シンポジウムの企画状況について説明があり、今後、さらに詳細を詰めることとなった。

4. 3月理事会に向けて

鈴木総務担当常務理事より、3月18日に予定している理事会の次第と、資料について説明があり、次第について確認した。また、事業計画、予算案について審議したが、予算案の最終調整については、総務・財務委員会に一任することが承認された。

5. 協賛・後援・共催依頼

鈴木総務担当常務理事より、後援1件の依頼について、認めるとの提案があり、承認された。

6. 転載・ホームページ掲載依頼

鈴木総務担当常務理事より、転載依頼8件についての説明があった。基準に基づき検討し掲載を認めたとの報告があり、承認された。

## 公益社団法人日本心理学会 平成 23 年度 3 月常務理事会議事録

日 時 平成 24 年 3 月 18 日(日) 10 時 30 分—12 時 30 分  
場 所 公益社団法人日本心理学会事務局会議室  
出 席 佐藤隆夫理事長, 阿部純一, 安藤清志, 内田伸子, 鈴木直人, 長谷川寿一,  
山田 寛, 吉田俊和各常務理事  
(事務局 鈴木厚子, 坂田須美子)  
議 長 佐藤隆夫(理事長)

### I. 議事録の確認

前回常務理事会(2月11日開催)の議事録について一部修正の上, 承認した。

### II. 報告事項

#### 1. 理事長報告

佐藤理事長より, すでにメールで連絡のあった3月27日に行われる“心理職の国家資格化を目指す院内集会”について, 補足説明があった。

#### 2. 事務報告

##### (1) 会員異動

事務局より, 2月1日—2月29日の会員異動状況について, 新入会員が2名, 退会者3名(うち逝去者3名), その結果, 2月29日現在の会員数(賛助会員を除く)は, 7,719名になったとの報告があった。

#### 3. 委員会報告

##### (1) 編集委員会

阿部編集担当常務理事(委員会委員長)より, 3月3日開催の編集委員会について報告があった。

##### (2) 認定委員会

山田認定担当常務理事(委員会委員長)より, 2月18日開催の認定心理士資格認定委員会について報告があった。また, 認定心理士資格認定基準検討小委員会の設置と, 小委員会委員について報告があった。

##### (3) ICP2016 実行委員会

佐藤理事長より, 2月14日, 15日に開催された, 国際心理科学連合(IUPsyS)のICP2016担当者(liaison)を迎えてのICP2016実行委員会についての報告があった。

##### (4) 総務・財務委員会

長谷川財務担当常務理事より, 3月4日に行われた総務財務委員会についての報告があった。

##### (5) 教育研究委員会

内田学術担当常務理事より, 3月5日に行われた博物館小委員会についての報告があった。

#### 4. 財務報告

長谷川財務担当常務理事より, 2月末の決算報告があった。

#### 5. その他

吉田広報担当常務理事より3月11日に行われた公開シンポジウムの報告があった。また, 内田学術担当常務理事から2011年度に行われた公開シンポジウム等の報告があった。

### III. 審議事項

#### 1. 入会審査

鈴木総務担当常務理事より, 新規申請のあった48件のうち, 正会員入会審査規程2(1)に該当する者37名, 2(2)に該当する者10名, 2(4)に該当する者1名について入会を許可する旨の提案があり, 承認された。



## 2. 委員会委員

阿部編集担当常務理事より、優秀論文賞選考委員会委員について提案があり、承認された。また、吉田広報担当常務理事より、広報委員会委員について、任期満了に伴う補充は見送る旨、提案があったが、継続審議となった。

## 3. 定款・規則の改正及び制定

鈴木総務担当常務理事より、定款改正案の文言の微修正について説明があり、続いて行われる理事会に提案することが承認された。また、鈴木総務担当常務理事より、“心理学ミュージアム作品選考規則”の制定と“講演会等に関わる謝礼等に関する規則”の改正について提案があり、承認された。

## 4. 講演会・公開シンポジウム等

内田学術担当常務理事より、2012年度の公開シンポジウムの企画状況について説明があり、現状について承認された。また、未決定会場と広報の方法についても確認した。

## 5. IUPsyS と日本心理学会の ICP2016 契約

佐藤理事長より、IUPsyS と日本心理学会との間で結ばれる、第 31 回国際心理学会議の契約について提案があり、承認された。

## 6. 3月理事会次第

鈴木総務担当常務理事より、続いて行われる平成 23 年度第 4 回理事会の次第と資料について説明があり、承認された。

## 7. 協賛・後援・共催依頼

鈴木総務担当常務理事より、協賛 2 件、後援 1 件の依頼について、認めるとの提案があり、承認された。

## 8. 転載・ホームページ掲載依頼

鈴木総務担当常務理事より、転載依頼 7 件、ホームページ掲載依頼 8 件について、基準に基づき検討し掲載を認めたとの報告があり、承認された。